

医学部医学科カリキュラム・マップ

基礎教育必修	基礎教育選択必修	系統医学科目	総合医学科目	社会医学	国際医学	臨床実習	卒業試験
基礎教育必修	基礎教育選択必修	系統医学科目	総合医学科目	社会医学	国際医学		

学年		1年生				2年生				3年生				4年生			5年生				6年生									
区分	医学科 卒業時アウトカム	学修目標	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q				
D. 実践	IX 医師・研究者としての使命感と倫理観	D-6.(医師・研究者としての使命感と倫理観)社会で求められる医師・研究者としての役割・責任を自覚し、高い倫理観を持って日々の学習・実践に臨むことができる。																												
	VIII 地域・国際社会への貢献	D-5.(地域・国際社会への貢献)地域医療の現状及び国際的な保健・医療の課題を理解し、貢献する意欲を持つことができる。																												
		D-4.(地域・国際社会への貢献)福祉・介護・保健・医療制度の現状も含めて社会と医学の関わりを理解し、説明できる。																												
	VII コミュニケーション	D-3.(コミュニケーション)患者・家族と心理・社会的背景に配慮しながら良好な関係を築くことができる。																												
	VI チーム医療	D-2.(チーム医療)(A-2を更に発展させて、)患者中心の医療を実践するため、診療チームの一員として参加できる。																												
	V 医療安全	D-1.(医療安全)システムとしての安全文化を理解し、指導医の指導の下に患者安全策を実施できる。																												
C-2. 評価・創造(新しい知見の創造)	IV 科学的探究心	C-2-3.(科学的探究心)医学・医療をさらに進歩させるために、医学研究に取り組むことができる。																												
		C-2-2.(科学的探究心)医学知見を批判的に吟味することができる。																												
		C-2-1.(科学的探究心)他者の医学・生物学的プレゼンテーションを理解し、科学的・批判的に検討し、討論することができる。																												
C-1. 適応・分析(知識・理解の応用)	III 診療技能	C-1.(診療技術)指導医の指導の下で基本的な診療(医療面接、臨床推論、診療録記載、臨床判断、身体診察、基本的臨床手技)を実施できる。																												
B. 知識・理解	II 医学知識	B-3.(医学知識)個体の反応、病因と病態およびその診断と治療について理解し、説明できる。																												
		B-2.(医学知識)広く生命現象の解明ならびに疾患の病因・病理・病態の解明に必要な研究について理解し、説明できる。																												
		B-1.(医学知識)生体の構造と機能の基本原則を理解し、説明できる。																												
A. 主体的な学び・協働	I 生涯学習能力	A-4.(生涯学習能力)英語をはじめとした異なる言語で、医学・医療を理解し、自らの考えを表現できる。																												
		A-3.(生涯学習能力)医学・医療の発展に寄与するために、絶えず自らを省察し、多職種と連携しながら生涯にわたって学び続けることができる。																												
		A-2.(生涯学習能力)多様な知の交流を行い、他者と協働し問題解決にあたることができる。																												
		A-1.(生涯学習能力)深い専門的知識と豊かな教養を背景とし、自ら問題を見出し、創造的・批判的に吟味・検討することができる。																												

